

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

経営理念

習慣を打破し独創性豊かな技術開発で世界に貢献し、澁刺とした人材の結集で能力を最高に発揮する

売上高営業利益率
10%以上

ROIC
5%以上

配当性向
35%

2 中長期の経営戦略

1. 販売体制の強化

得意商品の受注生産体制確立と拡販。海外拠点と本社の連携強化による持続可能な世界販売体制の整備。マーケティング戦略に基づく市場開拓

3. 新製品開発促進

「高速・高能率・高精度」をキーワードとした最速製品化体制の再構築。EV化部品等対応の次世代製品開発。革新的なオリジナル商品の開発推進

2. 収益性の向上

生産技術力の強化と原価低減の徹底。自動化と業務効率改善による製造工程短縮。アワーレート低減とプロダクトライフサイクルに基づいた製品管理

4. 人事労務施策

新人事制度の定着による人材育成。働き方改革と健康経営による生産性向上。女性活躍推進への取り組み

3 対処すべき課題

① 経営環境の不確実性

- ・ ロシア・ウクライナ情勢や中東問題への対応
- ・ 中国経済減速懸念と円安による物価上昇への注視
- ・ 自動車業界や航空機業界の動向監視

② 海外販売体制の整備

- ・ 海外拠点と本社の連携強化
- ・ 持続可能な世界販売体制の構築
- ・ マーケティング戦略に基づく市場開拓

③ 原価低減とコスト対応

- ・ 原材料価格上昇リスクへの対応
- ・ アワーレートの低減施策
- ・ 製造工程の短縮による効率化

面接で使えるポイント

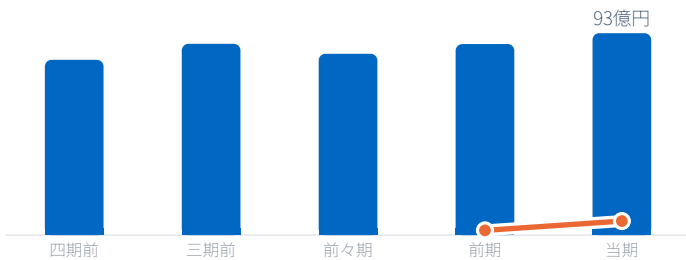
- ・ 合金から切削工具まで一貫製造するメーカーとして、開発・製造・販売が共同してタイムリーに製品提供する価値観に共感できるか
- ・ 高速・高能率・高精度をキーワードにした新製品開発体制の再構築に、自身の創造性や工夫でどう貢献できるか
- ・ 国内4.5%・海外6.1%成長の中で、海外拠点との連携強化や持続可能な世界販売体制構築にどう関わりたいか

ダイジェット工業株式会社

機械 | スタンダード（内国株式） | 決算期 3月31日 | 連…

証券コード 6138

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

要するに
ダイジェット工業株式会社
…

主力事業・セグメント
・ 機械（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）
・ 平均勤続21.3年と定着率が高い

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
93億円

営業利益率
7.0%

財務健康度
32点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 38.3（当サイト算出の参考指標）

平均年収
551万円

機械内 184位/208社

平均年齢
42.6歳

機械内 96位/209社

平均勤続
21.3年

機械内 9位/209社

女性管理職
3.5%

機械内 97位/168社

男性育休
0.0%

機械内 166位/169社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: ダイジェット工業(株)【6138】：決算情報

ダイジェット工業株式会社 企業研究シート

出典: 企業スコープ (kigyو-scope.jp) / 金融庁EDINET 有価証券報告書

将来性・就活偏差値・財務健康度は当サイト算出の参考指標です。

投資・就職の判断は必ず一次情報をご確認ください。 作成日 2026-08-05

